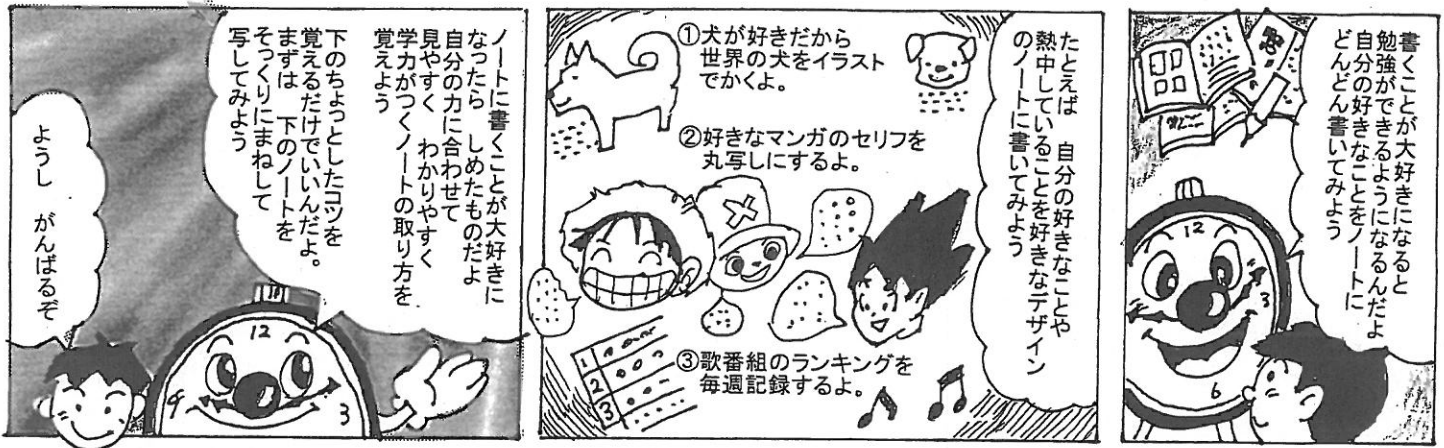




6 図や表をノートに書くと
学力が大きくアップする。

問題の内容を整理できる。先生が黒板に書かれた図や表も必要なら短時間で写せるように練習しよう。

図や表は、文字や式よりも頭に残りやすい。



7 書き方の決まり、答え方の決まりを守る。
(聞かれた通りに答える。)

例①「算数 ～ 何本ですか。」
 答え 34本 ……○

例② 「国語 ～ 文で答えなさい。」

○「犬が 走りました。」
×「犬が 走りました。」

文の終わりには句点(。)が必要なんだよ。

8 見直しをする。

■ 見直しのポイント

- ① 問題を読みまちがえていないか。
- ② 問題を写しまちがえていないか。
- ③ 計算がまちがっていないか。
- ④ 漢字がまちがっていないか。
- ⑤ 聞かれたことにきちんと答えているか。
- ⑥ 答えを書く場所は合っているか。
- ⑦ 出席番号、名前をきちんといねいに書いているか。

9 必ず答え合わせをする

やりっぱなし～ ×
×をつけただけ～ ×
答えを写しただけ～ ×

どこでまちがえたのか、
なぜまちがえたのか
原因を探し出し、
もう一度やってみる。

① ジュースが何本かあります。16本くばったので、のこりが18本になりました。ジュースは、はじめ何本ありましたか。

二年生の算数に左のような問題があるんだ

うん
わかるまで何度も
読むよ。

1 学習した月日、ページや問題の番号を必ず書く。

問題のやり忘れチェックや見直し、
○つけ、復習の時にとても便利。

2 学習時間を記録する。

ストップウォッチがあると便利。

3 下敷きを使い、文字はていねいに見やすく書く。

- 番号をそろえ、たて横をそろえる。
- 自分で正しく読むため。
- テストで○をもらうため。
- あいまいな文字は×になる。

例 $1 < 1?$
 $7 < 7?$

4 消しゴムをしっかりと使う。

消す前の文字が残らないように消す。
細かいところは角を使う。紙をやぶかない
ように左手でノートをおさえる。

5 途中の式を省 略しないできちんと書く

計算は式のすぐわきに書くとミスがへる。
計算用紙は使わない。すべてノートに書く。

- すべてノートに書く
- ノートはゆったり書く
- 数字や記号などをしていねいに書く
- できるところから少しずつがんばる